

【放課後等デイサービス】

事業所における自己評価結果（公表）

事業所名：すくすくキッズ

公表：2024年6月30日

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	工夫している点	改善目標
環境・体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	0	0		・こまめに整理整頓を行い、安全・快適、適切な環境を維持していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	5	2	0	・slack等で情報共有をし、配置数が適切になるようスタッフ間で協議しております。	・職員配置数は適切であり、今後もさまざまな状況を考慮しつつ、適切に担当が在籍できる環境に努めていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	1	0		・手すりを設置しています。また、スロープに関しても必要時に取り付けられるように機材を玄関脇に置いております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	2	0	・業務改善会議を毎月実施しております。	・従業員間へ共有がうまく出来ない事があるため、引き継ぎを的確に行い、従業員間の情報共有がしっかりできるようにしていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	1	0	・年1回、アンケートを実施し、ホームページ等で公表しております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3	0	0	・すくすく通信やホームページで公開しております。	・メールやすくすく通信で通知しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	3	0		・第三者評価は実施していないため、引き続き今後の検討課題としていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0	0	・資格取得等必須なものは今職員体制を調整し、計画を立てて機会を確保しております。	・自己研鑽は通年で進めることとし、指導後の時間や長期休暇等の有効活用も奨励していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	2	0	・児発管がアセスメントを行い、支援計画反映しております。	・児童指導員の経験年数によりアセスメントが熟達するよう今後もフォローしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	0	0	・デイラボを活用しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	工夫している点	改善目標
適切な 支援の 提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	2	0	・カンファレンスを行い、プログラムを考え実施しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	1	0	・一人一人違った内容のトークンシステムを活用して、目標達成できるように工夫しております。	・コグトレの内容について情報共有を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	1	0	・平日と週末とで違うプログラムを変化させて実施しております。	・外出支援等、製作活動をさらに多くできないか検討していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	0	・平日は小集団、週末は個別の活動等で組み合わせながら利用している状況が多くなっております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	4	2	0	・支援前に打ち合わせをして役割分担を明確にしております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	2	2	0	・夕方に打ち合わせをし、不在のスタッフにもslack等で情報共有をしております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	1	0	・毎日、その日のうちにシステムに入力をしております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画書の見直しの必要性を判断しているか	1	0	1	6	・最低でも半年に一度はモニタリング、評価アセスメント、支援計画作成をしております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	0	0	6	・ガイドラインに基づいて活動をしております。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	0	0	6	・自立支援協議会、相談支援専門員が参画している。		
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	0	0	6	・定期的に情報共有をしております。		
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	1	6		・医療的ケアが必要なお子様を現在受け入れておりません。	

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	工夫している点	改善目標
関係機関 や保護者 との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	0	0	6	・就学前にケース会議を実施し、就学後にスムーズに情報共有ができるようにしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	0	6		・まだ放課後等デイサービスから障害福祉サービスへ移行したケースはありませんが、必要時は情報提供を行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	0	6	・定期的にセンター等と連携をしております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	0	1	6		・今年度は新型コロナウイルス等感染症予防対策として、活動内で他施設と交流する機会は設けておりません。 ・今後も保護者様の意向を確認し、慎重に検討してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	0	0	6		・すすく相談室が参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	0	0	6	・送迎時や面談時、及びシステム等で日々の様子をお伝えしております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	0	6	・面談の際にスタッフがペアトレで学んだ内容を助言しております。	・現在ペアトレはプログラムとして実施しておりませんが、今後行っていく予定です。
保護者への説	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	0	0	6	・重要事項説明時に説明をしております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	0	0	6	・できる限り早急に相談に対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	0	6	0	・毎月第3土曜日に交流会を実施しております。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	0	・保護者からのご意見についてはできるだけ速やかにかつ適切に対応するように努めております。	

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	工夫している点	改善目標
明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1	0	・すくすく通信を季節ごとに発行しております。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	1	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2	0	0	・さまざまなツールを活用して意思疎通に努めております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2	0		・個人情報保護の観点や、さまざまな感染症等の感染予防対策として積極的な交流はしていません。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	1	0	・マニュアル等は相談室に整備しており、常に閲覧できるようにしております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	0	・年に2回、避難訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	0	0	・虐待防止委員会を開催し、研修の機会を設定しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	0	・重要事項説明時に身体拘束についても説明し、同意を得ております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	4	4	0	0	・現在特に指示書に基づく対応が必要な児童はおりません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	0	0	・ヒヤリハットに関しては、slackをや朝礼等を活用して情報共有を速やかに行っている。	・ファイルに関して、素早く全員に回覧できるように声かけをしていきます。